

地域農業の在り方等を踏まえた市町村支援計画等の概要

【地区の概要】

- 東かがわ市の西部に位置し、昔から米麦を基幹に野菜等を組み合わせた複合経営を展開している。
- 近年、収益性の高い野菜を中心とした施設園芸の導入が盛んであり、担い手を中心とした産地育成を目指している。

【支援内容・背景】

- 東かがわ市を始めとする地域の農業関係者の連携体制の下、担い手の確保・育成を推進。
- 助成対象者は地区内で施設園芸(イチゴ)を営む者であり、経営面積の拡大を志向している。併せて、ブランド化による高付加価値化や経営の合理化・雇用拡大を実践するなど、地区における経営発展のモデルとして支援・育成。

香川県



東かがわ市大内地区

助成対象者「空浮合同会社」の経営の状況と事業内容

【経営の経緯】

- 平成22年 現法人代表者がビニールハウスを独力で建設開始し、翌年からイチゴ栽培を始める。
- 平成27年 法人(合同会社)設立。新作業所を設置。東かがわ市のふるさと納税返礼品に選定される。
- 平成27年 経営改善計画の認定
- 平成29年 オンラインショップを開設。
- 令和3年 オンラインショップをリニューアル。

《事業活用の背景》

経営規模の拡大を計画的に進めていく中で、近隣に農地の確保ができたため、事業を活用し、イチゴ栽培用パイプハウスを整備。

【事業実施時の状況】
〈H30年度〉

○売上高	31百万円
○経営面積	42a
○労働力	8名

《事業による整備内容》

パイプハウス8連棟 (2,016㎡)
イチゴ高設栽培システム一式

事業費 35,834千円
(国費 16,126千円)

【現在の経営状況】
〈R2年度〉

○売上高	93百万円 (300%)
○経営面積	76a (181%)
○労働力	16名 (200%)

事業の
効果

《対象者》 栽培体系等の合理化により生まれた労働力を活用することで、更なる規模拡大への着手が可能になった。
《地区》 遊休農地を売買・長期貸借により解消するとともに、様々なライフステージの方々への雇用に貢献している。